

事業番号 29 「森林環境整備（交付金）事業」

(担当課：農林課)

森林環境整備事業は、平成18年度に導入された県の森林環境税を用いた交付金事業です。事業内容としては、「森林環境基本枠」と「地域提案重点枠」と呼ばれる事業に大きく別れ、森林環境基本枠については、市内小中学校が実施している「森林環境学習（41ページ参照）」が主な事業となります。

地域提案重点枠については、「県産材の利活用推進」「木質バイオマスの利活用推進」「その他」の3項目が規定されており、平成30年度は、以下の事業を実施しました。

1. 県産材の利活用推進

■内装木質化、外構施設整備

都市公園において木製ベンチ5基、屋外テーブル1組、吊橋1基を、保育園3施設において内装木質化・外構施設整備、保育園3施設において木製品の導入を行いました。

2. 木質バイオマスの利活用推進

■ペレットストーブ及び薪ストーブの設置

中学校1校に3基、保育園関連施設に1基のペレットストーブを設置しました。

3. その他

■会津漆による地域の文化振興事業

会津・漆の芸術祭2018において、会津の文化資源である「漆」を利用した芸術作品の展示、イベントやワークショップ等を実施しました。また、市有地において、特用林ウルシ樹育成事業を実施しました。



内装木質化及び木製品導入（下足入れ）



ペレットストーブの設置

事業番号30 「森林環境学習事業」

(担当課：学校教育課)

市では会津若松市立の小・中学生を対象とした森林環境学習事業を実施しています。自然環境への意識をより高め、森林の環境を保全していこうとする態度を養い、主体的に行動できる児童生徒を育てることを目標としています。

この目標を達成するために、各小・中学校では、以下の活動指標を設定し、特色ある活動を実施しています。

1. 体験・保全活動

学校の林、共生の森、会津自然の家などの森林現場での豊かな会津の森林環境を学習材とした活動

2. 学習活動

理科、生活科、総合的な学習の時間等での森林・樹木の調査や観察などの活動

3. 造形活動

図画工作科、美術科、技術家庭科等での落ち葉や枯れ枝などを使った工作などの活動



「森林の機能を守るための蔓切り」(湊小学校)

県の森林環境学習交付金を活用し、全小中学校に「森林が自然界で果たす役割」や「森林と親しむ活動」等の学習を通じて、森林の持つ様々な役割について学習する機会を提供しています。

◆平成30年度 「森林環境学習」各小中学校取組内容

No.	学校名	教科等	単元名等	No.	学校名	教科等	単元名等
1	鶴城小	総合学習	会津の宝物(よさ)を見つけよう	16	小金井小	総合学習	川から学ぶ/森から学ぶ
2	城北小	総合学習	地球の環境を考えよう	17	荒館小	総合学習	森林環境学習
3	行仁小	総合学習	森林とふれあう	18	川南小	図画工作	ギコギコクリエイター
4	城西小	総合学習	森林環境学習	19	河東学園小	学校行事	自然体験教室
5	謹教小	学校行事	林間教室	20	第一中	技術家庭	材料と加工
6	日新小	総合学習	身近な自然について考えよう	21	第二中	総合学習	雄国沼の歴史、自然環境を知る
7	湊小	総合学習	森林の役割について理解しよう	22	第三中	総合学習	森林環境学習
8	一箕小	社会	わたしたちの生活と環境	23	第四中	技術家庭	学校生活に役立つ製品の製作
9	松長小	生活	生きものなかよし大作せん	24	第五中	総合学習	樹木に親しもう
10	永和小	総合学習	自然について調べよう	25	第六中	総合学習	球根植え付け/杉間伐材を利用したスタンドの製作
11	神指小	総合学習	森林とふれあおう(森林学習)	26	湊中	技術家庭	自然環境の森林の働きについて理解を深める
12	門田小	総合学習	森林について学ぼう	27	一箕中	総合学習	森林学習
13	城南小	総合学習	みんな仲よし~樹木~	28	大戸中	美術 技術家庭	木工細工を作ろう
14	大戸小	総合学習 図画工作	地球環境 木工クラフト	29	北会津中	総合学習	森林観察と木工クラフト
15	東山小	総合学習	環境ってなんだろう	30	河東学園中	技術家庭 学級活動	森林環境学習会

事業番号31 「各種環境教室や環境講座の実施」

(担当課：環境生活課)

地球環境を守り、豊かな自然等を次世代に残していくため、子どもたちを含めた市民の方々を対象に、各種環境教室を開催し、市全体の環境を守る意識の啓発に努めています。

【各種環境教室の開催概要】

1. こども環境教室 ～エコろうそくをつくろう！～

- 開催日：平成30年6月2日（土）
- 場 所：北会津公民館
- 参加者：27名
- 内 容：座学 廃油の再利用方法についての紙芝居
BDF（バイオディーゼル燃料）トラックの見学
工作 廃油を再利用した「エコろうそくづくり」



エコろうそくづくりの様子

廃油に色をつけて模様をつけたり層にしてろうそくを作りました



廃油の再利用方法の説明

廃棄物対策課の職員が廃油のリサイクルについて、紙芝居を使って説明しました

2. 市民環境教室 ～再生可能エネルギー見学バスツアー～

- 開催日：平成30年8月1日（水）、3日（金）
- 見学場所：8月1日＝木質バイオマス発電所【榎グリーン発電会津、河東町】
太陽光発電所【会津若松太陽光発電所、河東町】
風力発電【会津若松ウィンドファーム、東山町】
水力発電所【東山ダム、東山町】
8月3日＝バイオディーゼル製造所【共働作業所ピーターパン、会津美里町】
風力発電【会津若松ウィンドファーム、東山町】
水力発電所【猪苗代第二発電所、河東町】
- 参加者：8月1日＝19名、8月3日＝7名



見学の様子（8月1日）
会津若松太陽光発電所



見学の様子（8月3日）
猪苗代第二発電所

3. 自然環境教室 身近な昆虫たち

- 開催日：平成30年7月21日（土）
- 場 所：子どもの森周辺及び東公民館
- 参加者：27名
- 内 容：座学 会津若松市の昆虫
観察会 子どもの森周辺の昆虫
- 講 師：五十嵐 悟 先生



昆虫を観察する参加者

4. 自然環境教室 鶴ヶ城野鳥観察会

- 開催日：平成30年11月23日（金・祝）
- 場 所：鶴ヶ城公園及び鶴城コミュニティセンター
- 参加者：24名
- 内 容：座学 会津若松市の野鳥
観察会 鶴ヶ城の野鳥観察会
- 講 師：満田 信也 先生



事前学習の様子



野鳥観察の様子

5. 自然環境教室 フィールドサイン観察会

- 開催日：平成31年2月10日（日）
- 場 所：生涯学習総合センター及び小田山子どもの森
- 参加者：21名
- 内 容：座学 会津若松市の哺乳類
観察会 フィールドサイン観察会
(哺乳類の足あと等の観察)
- 講 師：五十嵐 悟 先生



発見したニホンカモシカの足あと

【各種環境講座の開催概要】

猪苗代水環境講座（「猪苗代湖環境保全推進事業（22 ページ参照）」）、生涯学習出前講座（「生涯学習出前講座の実施」（48 ページ参照））を開催しました。

事業番号 32 「ホタル祭り」

(担当課：北会津支所まちづくり推進課)

「ホタル祭り」は、ゲンジボタルを環境資源として、自然環境に対する住民意識の高揚及び産業の振興など地域の活性化を図るために、平成6年度から開催され、平成30年度で25回目を迎えました。

ホタル祭り実行委員会の主催により毎年6月下旬に開催されており、ホタル鑑賞会を中心に、ホタル市では地域の農産物や特産品などの販売をするほか、幼保園児や各種団体による発表会、地域住民手づくりの民話劇などを披露し、北会津地域の魅力を市内外に向けて発信しています。

ホタルは「環境のバロメーター」と言われるほど生息環境に敏感な昆虫です。そのホタルが棲める環境の保全を図るため、ホタル鑑賞案内所では、地元で環境保全活動を行う北会津ホタルの里を守る会により、パンフレットの配布やホタル生息地の説明を行いました。また、環境に関するPRブースを設置するとともに、楽しみながら自然環境の美化保全に関心を持ってもらう為、クイズ形式のスタンプラリーを行いました。

会場内には「ゴミ分別コーナー」を設置し、来場者に自ら分別を行ってもらうなど、ゴミ減量化の意識高揚のためのPRも実施しました。



ホタル祭りの様子

「会津若松ホタル祭り 2018 in きたあいづ」
開催日：平成30年6月23日（土）・24日（日）
場 所：会津若松市やすらぎ広場 ホタルの森公園



PRブース



ゴミ分別コーナー

事業番号 34 「ポイ捨て・犬ふんマナー向上市民会議」

(担当課：環境生活課)

事業番号 36 「犬ふん放置防止の周知活動」

(担当課：健康増進課)

「会津若松市生活環境の保全等に関する条例」の規定に基づき、良好な生活環境の保全を図るため、市民のマナー向上による空き缶等のポイ捨てや犬ふんの放置のない、明るく住み良いまちづくりを推進するために、平成20年に「会津若松市ポイ捨て・犬ふんマナー向上会議」が設置されました。関係機関、関係団体及び市民が協働し、ポイ捨て・犬ふんに関するモラル・マナーの向上に向けた啓発活動等を行っています。

また、犬の登録時に「愛犬の手引き」を配布(平成30年度実績：333冊)したり、犬の予防注射実施のお知らせにチラシを同封するなど、犬ふん放置防止の周知に努めています。

1. 一斉啓発・清掃活動の実施

市民会議の構成団体(生活環境保全推進員、区長会、環境美化推進協議会、保健委員会等)の皆様や一般参加者とともに、年1回、啓発チラシを配布しながら清掃活動を実施しています。

平成30年度は、「鶴マラ応援企画 頑張れ! 鶴美化(つるピカ)大作戦!」として、鶴ヶ城ハーフマラソン大会の前日に実施しました。

- 開催日：平成30年10月6日(土)
- 場 所：会津総合運動公園及びその周辺
- 参加者：125名



一斉啓発・清掃活動の様子

2. ペットショップでの啓発活動の実施

冬期間は、ごみや犬ふんを回収せずに雪に埋めってしまうケースなど、放置被害の増加時期であることから、市内の大型ペットショップ2店舗にて、啓発チラシ及び犬ふんマナー袋を配布しました。



ペットショップでの啓発活動の様子

3. 啓発用看板の配布

市では、ごみのポイ捨てや犬のふんの放置で困っている市民の方に、無償で看板を配布しています。

平成30年度は、47枚の啓発用看板を配布しました。



啓発用の看板

事業番号 35 「不法投棄監視員及び生活環境保全推進員によるパトロールの実施」

(担当課：廃棄物対策課)

平成12年10月に施行された「会津若松市生活環境の保全等に関する条例」においては、良好な生活環境の保全等のため、市・事業者及び市民の責務が明らかにされており、公害の防止をはじめ、空き缶等のポイ捨てや犬ふんの放置、自転車の放置、野焼きの禁止等が定められています。

1. 生活環境保全推進員

「会津若松市生活環境の保全等に関する条例」の実効性を高めるため、生活環境保全推進員33名を委嘱し、ポイ捨て・犬ふん放置・自転車放置・野焼き等を防止し生活環境の保全を図るため、定期的に担当地区を巡回、情報収集や指導、啓発活動を実施しています。

生活環境保全推進員による巡回パトロールの結果等は、下表のとおりです。

◆生活環境保全推進員による巡回パトロール結果等

(単位：件)

	平成27年度	平成28年度(※)	平成29年度	平成30年度
ポイ捨て件数	2,832	16,935	17,030	19,866
犬ふん放置件数	372	308	262	253
放置自転車件数	17	26	16	9
野焼き件数	9	5	3	13
啓発指導等の件数	330	370	403	446

※ 平成28年度より、ポイ捨ての観測方法について、箇所数から個数観測としています。

2. 不法投棄監視員

不法投棄の早期発見と未然防止を図るため、不法投棄監視員16名を委嘱し、主に山林原野、田園地域、河川敷地域を定期的に巡回し、情報収集や指導、啓発活動を実施しています。

◆不法投棄の件数

(単位：件)

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
不法投棄件数	24	11	26	24

※ 不法投棄監視員からの報告のほか、市民通報、市職員発見の件数も含まれます。

3. 清掃指導員

市職員のうち、市長から任命された19名の清掃指導員が、生活環境保全推進員や不法投棄監視員と連携を図りながら、必要に応じて、担当地区内を巡回し、ポイ捨てや不法投棄等に関する情報収集及び調査、指導等を行っています。

4. 地区環境美化推進協議会の活動支援

区長会単位の18地区に環境美化推進協議会が設立され、自主的な地域の環境美化活動等を積極的に実施しています。市ではそれらの活動を支援するために補助金を交付(1地区上限15万円)しています。

また、地区環境美化推進協議会を通して、散歩やウォーキングなどのときに、自らの意思でポイ捨てごみ等を収集する「環境美化パトロール・ボランティア」の普及啓発に努めています。



ポイ捨ては絶対ダメ！！